

(事業計画書)

平成27年 5月11日

平成27年度

土浦エコパートナー事業計画書

(報告先) 土浦市長

名 称 株式会社常陽銀行土浦支店
執行役員支店長 飛田 博
所在地 土浦市中央2-16-9
(電話 029-824-3216)

当行は、環境保全活動を通じて、当行の事業活動における環境負荷の軽減を図るとともに、環境保全に取り組むお客様を支援し、地域と連携して持続可能な地域社会の実現に努めてまいります。

○環境理念

常陽銀行グループは、水と緑に恵まれた茨城県を主要な営業基盤とする企業として、豊かな自然環境を守り育てていくことが、私たちの「社会的使命」と考えています。ふるさとの環境を守り、持続可能な社会を実現するため、地域と連携協力し、環境保全活動に継続して取り組んでまいります。

○環境方針

～地球にやさしい地域づくり～

- ① 省資源、省エネルギー、リサイクル活動を推進し、事業活動によって生じる環境負荷の軽減に努めます。
- ② 環境に配慮した金融商品・サービスの提供を通じて、環境保全に取り組むお客様を支援します。
- ③ 本方針を当行グループ全役職員に周知徹底し、一人ひとりが積極的に環境保全活動に取り組みます。

1 具体的な取組事項

項 目	具 体 的 内 容
事業活動における電気などのエネルギーの効率的な利用	<ul style="list-style-type: none"> ○クールビズを実施し、実施期間中は室温を28℃に保つことを目指します。 ○事業所における照明の間引き、事務機器・エレベーター等の使用制限を行います。 ○夏季・冬季に全営業店で節電コンペを実施し、成績優良店を表彰します。 ○老朽化した空調設備や照明設備を更新し、エネルギー効率の改善を図ります。また、新店舗には太陽光発電やLED照明を導入いたします。 ○ライトダウンキャンペーンなどの各種キャンペーンに参加します。
事業活動におけるゴミの削減	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミの分別回収することにより減量化を図るとともに、ペットボトルのキャップを回収し、売却した益金を発展途上国の子どもたちのワクチン購入代金として寄付する「エコキャップ運動」に取り組みます。
地域社会の環境保全意識の高揚を図るための取組	<ul style="list-style-type: none"> ○緑豊かな自然環境と快適で潤いのある生活環境の創造を図り、地域社会の発展と振興に寄与することを目的に、茨城県内で環境保全に取り組む団体等に対して助成を行います。 (公益信託「エコーいばらき」環境保全基金)
社員への環境教育や啓発活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさとの美しく健全な森を次世代に引き継ぐために、全国の地方銀行が設立した「日本の森を守る地方銀行有志の会」へ参加しています。 ○行員がボランティア倶楽部の一員として、霞ヶ浦の清掃活動や花火大会後の清掃活動に参加します。